

# 令和8年 めぐみ 春号

発行元 〒598-0024 大阪府泉佐野市上之郷2007番地の1  
社会福祉法人清光会 障がい福祉サービス事業 恵誠の里  
発行者 施設長 市道明宏



TEL 072(467)1181  
FAX 072(467)2281  
HP <http://s-seikokai.or.jp/keiseinosato>  
E-Mail [keiseinosato@nifty.com](mailto:keiseinosato@nifty.com)



## 就任のご挨拶

春光うらかな季節となりました。皆様には日頃より恵誠の里の運営に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、令和8年4月1日付で施設長を拝命いたしました市道明宏と申します。これまで入所施設にて、多くの利用者の皆様と日々を共にし、生活の場を支える支援に携わってまいりました。そこで培った経験を胸に、このたび恵誠の里へ異動し、地域に根ざした日中活動の場をお預かりすることとなりました。責任の重さを感じつつも、新たな挑戦に踏み出せることに大きな喜びを抱いております。

恵誠の里は、ご利用者の皆様が「自分らしく」「安心して」「笑顔で」過ごせる場所であり、またご家族にとっても心強い存在であるべき場所です。これまで築かれてきた温かい雰囲気や、職員の皆さんの真摯な支援の積み重ねを大切にしながら、より一層“居心地の良い施設”を目指してまいります。私自身、現場での経験を活かして、

- ・「小さな変化に気づくこと」
- ・「その人のペースを尊重すること」
- ・「職員同士が支え合える環境をつくること」

の大切さを学んでまいりました。施設長としても、この姿勢を変えることなく、ご利用者・ご家族・地域・職員の皆様と同じ目線で、共に歩む存在でありたいと考えております。

また、地域とのつながりをより深め、施設が地域に開かれた“安心の拠点”となれるよう、さまざまな取り組みも進めていきたいと思っております。どんな小さな声でも、どうぞ気軽にお聞かせください。皆様と一緒に、恵誠の里をさらに温かく魅力のある事業所となるように共に歩んで行く所存です。

まだまだ未熟な点も多くございますが、これからどうぞよろしくお願い申し上げます。皆様との出会いを大切に、誠実に努めてまいります。

施設長 市道明宏

## サービス管理責任者就任の挨拶

春風が心地いい頃となりました。



令和8年4月より、サービス管理責任者に就任いたしました角谷真吾と申します。

平成25年4月の赴任から13年間、恵誠の里での支援に携わってまいりました。この度、サービス管理責任者就任にあたり、支援員として培ってきたノウハウを活かし、ご利用者がより安全・安心に過ごせる施設づくりと、充実した日中活動の提供を目指してまいります。また、時代の変化に合わせて、新しい支援の方法を取り入れていけるよう努めてまいります。

今後も変わらぬご愛顧をお願い致します。

サービス管理責任者 角谷真吾



2月3日

鬼退治



1月10日

芋掘り



令和8年4月1日に法人本部にて辞令交付式が行われました。

和泉の里には支援員1名、調理員2名、  
ゆかりの里には支援員2名、調理員1名の  
計6名の職員が入職されました。



# 「防災士要請講座」受講して

温暖化が叫ばれて久しく、身のまわりでも春や秋が短いと感じる。局地的大雨(ゲリラ豪雨)や線状降水帯等、かつて聞き慣れない言葉も日常のものとなり、予想困難な風水害が頻発していることから、当事業所においても、我々の生活においても、災害は対岸の火事ではなく自分事として捉え、対策を講じていく必要性を再認識することが出来た。

また備えなくてはならない災害としては南海トラフ地震が挙げられる。駿河湾から九州沖までのプレート境界が連動した場合は、関西圏でも震度 7(当事象所は震度 6)規模の地震が発生すると考えられ、かつてない被害が予想される。台風等の予測可能型災害と同様に、突発型災害である地震についても事前の取り組みによって減災を図ることが求められる。

阪神淡路大震災・東日本大震災を経験した方のインタビュー動画から、発災直後はその場から動くことが出来ず、「防災リュックを持って外に出る」「テーブル下に身をかかめる」といった平時の訓練は役に立たない。「被災して最も重要性を感じたものは飲み水の不足」であるとのリアルな話を伺うことが出来た。津波については、これまでハザードマップを元に防災・避難訓練を実施してきたことが、想定を超える津波に対し正常性バイアスを招く結果となり、却って被害を拡大させてしまった。一方、岩手県三陸地方などで古くから「津波が来たら、てんでんこ(めいめい・バラバラ)に高台へ逃げろ」と言い伝えられており、その教えに沿って行動したことで5人を除く児童・生徒約 3000 人が津波から逃げ切ることが出来た。ここで重要なことは、自分だけは大丈夫、ここはハザードマップから外れているといった正常性バイアスに陥らず、冷静に行動すること。自分が率先避難者となり周囲に避難を呼びかけたことである。

防災・避難計画を立案するにあたりハザードマップを前提とすることは間違いではないが、過信は禁物であるという教訓から、我々も地元にも伝わる口伝や伝承等に注目する、日頃の通勤ルートに危険が潜んでいないか日頃から意識しておくこと、発災直後からの行動計画(タイムライン)をまとめておくことが減災に繋がっていくのだと考える。



支援課 山野剛史

## なかよし会役員選挙



3月30日、ご利用者主体の自治会「なかよし会」を開催し、新年度に向けた役員選挙を実施しました。立候補後、候補ごとに箱を用意し参加者がカラーボールをいれる形で投票を行い、ボールの数を集計して結果発表となりました。各役員に選ばれた方は、皆様の前で自身の意気込みを伝えて頂きました。

支援課 藤原幹久

# 生活介護4班 創作活動



今回はフォトフレームを使用し、ひなまつりをテーマにオリジナルひな壇を作成しました。作成中は苦戦される場面もありましたが、完成した作品を見ると、にこやかな笑顔が印象的でした。

支援課 字室克哉

この度、令和8年3月31日をもって退職する事となりました。  
恵誠の里開所当初より、多くの方々のお力添えをいただき誠に有難うございました。

4月からは、新たに市道施設長が恵誠の里を引継ぎして頂けることとなり、今まで以上に恵誠の里が良い方向に進んでいくものと考えております。

令和8年度も変わらぬご支援お鞭撻をお願いし、簡単ではございますが退職の挨拶とさせていただきます。

皆様、今まで誠にありがとうございました。



樋口力

この度、一身上の都合により令和8年3月31日をもちまして退職することとなりました。  
在職中は皆様に温かいご指導とご支援をいただき、心より感謝いたします。

皆様と共に過ごした時間は大変貴重な経験となりました。

今後の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。本当に有難うございました。



柳橋賢治

利用相談・見学・体験について随時受け付けております。

サービス内容は事業所ホームページに記載しておりますので、どうぞご覧下さい。

ホームページ <http://s-seikoukai.or.jp/keiseinosato>

E-Mail [keiseinosato@nifty.com](mailto:keiseinosato@nifty.com)

(電話での相談もお受けします。TEL072-467-1181) ご連絡お待ちしております。

受付 市道

ご協力ありがとうございました!!

岩本辰己、山内義与、中畑秀子、  
エス・ティ・サービス  
(順不同) (敬称略)



作業提供ありがとうございました!!

松井縫製加工所、(有)丸甚製作所様、  
(有)ハナトミ  
(順不同) (敬称略)

